

第44回 富山緩和医療研究会 ご案内

令和2年10月吉日

第44回富山緩和医療研究会 当番世話人

富山赤十字病院 呼吸器外科・緩和治療センター 小林 孝一郎

看護部 村上 真由美

紅葉の候、皆様益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、この度第44回富山緩和医療研究会を下記の通り開催させて頂く運びとなりました。緩和医療に携わる様々な職種からの幅広いご参加を期待しております。奮ってご参加下さいますようご案内申し上げます。

記

日時：令和2年10月31日（土曜日） 14:30～16:45

会場：タワー111 3階「スカイホール」

富山市牛島新町5-5 TEL:076-431-5698

座長 富山赤十字病院 呼吸器外科・緩和治療センター 小林 孝一郎

看護部 村上 真由美

◇ 情報提供 (14:30～14:40)

製品紹介 塩野義製薬株式会社 学術担当者

◇ 一般演題 (14:40～15:40)

【1】在宅緩和ケアパス ICT化の実施可能性に関する研究 —予備調査を中心に—

厚生連高岡病院 緩和ケアセンター

村上 望 先生

【2】逝去時のケアとしての見送りに関する富山県内多施設調査

富山赤十字病院 緩和治療センター

小林 孝一郎 先生

【3】コロナ禍における富山県内の緩和ケアの現状

ディスカッション

----- 休憩 -----

◇ 特別講演 (15:45～16:45)

「がんの緩和ケア実践から考える、
非がんの緩和ケアのリアルなところ」

飯塚病院 連携医療・緩和ケア科 部長

柏木 秀行 先生

*この講座は日本医師会生涯教育企画における2単位(4, 10, 80, 81)カリキュラムコードを取得することができます。

*この講座は緩和薬物療法認定薬剤師資格単位として1単位取得できます(日本緩和医療薬学会会員の方のみ)。

連絡先 富山県立中央病院 薬剤部 桐井 美由紀 TEL:076-424-1531

*今年度会費として、受付にて年会費1000円をお支払いください。

*医療関係者以外の参加は御遠慮頂いております。

<販売情報提供活動の対象者となる医療関係者の定義>

「主として医師、歯科医師、薬剤師、看護師、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床心理士等の医療専門医(医学部・薬学部等の学生を含む)、及び医療施設において医療に従事する職員」

共催 富山緩和医療研究会・塩野義製薬株式会社

参加意向確認のお願い

本研究会(以下「本会」という)はご案内時点では表面に記載の通りタワー111で実施する予定ですが、COVID-19の流行状況によっては本会がWebEXを用いたオンラインでの実施になる可能性があります。その際には本会に共催している塩野義製薬株式会社の担当者からWebEXの招待状をEメールで送らせて頂きますので、参加のご意向がある方は予め下記Eメールアドレス宛に参加のご意向をお伝え下さいますようお願い申し上げます。Eメールへの記載内容に関しましては下記の項目を記載して頂きますようご協力を宜しくお願い申し上げます。

なお、本会は医療関係者への情報提供を目的に行うため、注①に該当しない方のご参加は固くお断り致します。また、WebEXの招待状は塩野義製薬株式会社が管理をするため、転送などで共有される事はご遠慮下さい。案内状が届いていない方がいらっしゃった場合には、誠に恐れ入りますが本状記載のEメールアドレスを参加のご意向がある方にお伝え下さいますようお願い申し上げます。

【注①：主として医師、歯科医師、薬剤師、看護師、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床心理士等の医療専門医（医学部・薬学部等の学生を含む）、及び医療施設において医療に従事する職員】

【注②：参加意向のメールを送信後1週間経過しても返信のメールが無い場合はお手数ですが記載の電話番号にご連絡下さい。】

【注③：WebEXは初期設定が不要です。招待メールの「ミーティングに参加する」から簡単にお入り頂けます。詳しい操作方法は招待メールをお送りする際にご説明致します。】

件名への記入事項(件名に下記の文言のみをご記入ください)

第44回富山緩和医療研究会参加希望

本文への記入事項

①ご施設名

②職種

③お名前

*1台の端末から複数名が参加を希望される場合は、参加者全員の情報をご記入下さいますようお願い致します。

④取得ご希望の単位（日本医師会生涯教育企画 or 緩和薬物療法認定薬剤師）

※セミナー終了後、郵送にてお渡しとなります。

連絡先

塩野義製薬株式会社 富山営業所 中家 隆太

E-mail: ryuuta.nakaya@shionogi.co.jp 電話：076-433-1345